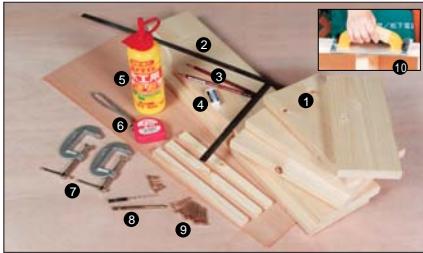
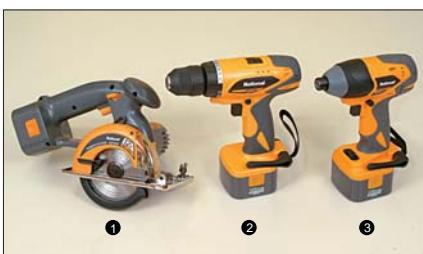


Pakoma DIY 教室

ホームセンターで、
こんな材料、用具を準備しましょう



【木材・用具】木材 SPF材 1×6、ラワン合板) カネジャク
鉛筆 消しゴム 木工用ボンド メジャー
C型クランプ ドライバービット(下穴あけ用、プラス)
木ネジ(4.0 mm、2.5 mm) サンドペーパー(#400)



【電動工具】充電パワーカッター
充電ドリルドライバー
充電インパクトドライバー

《工具協力》松下電器産業(株)

予備のトイレットペーパーやトイレ用洗剤など、スッキリと収納する「スリムラック」を作つてみませんか。横幅が3cm弱のコンパクトなラックなので、トイレ以外でもキッチンやリビング子供部屋など、どこに置いても小物整理に便利です。電動工具を使えば、組み立ては簡単。制作の指導は、ダイキ ONE下関店。工具協力は、松下電器産業の「マイジョイ」シリーズです。



我が家のトイレのスペースに合うサイズにアレンジして、隙間を活かした収納でスッキリ。床置きができなければ、壁に取り付けて空間利用もできます。「スリムラック」の作り方は次ページ。

電動工具でカンタン組み立て
大掃除に合わせて
トイレの小物をスッキリ収納
「スリムラック」を作ろう!

近所の仲良し主婦ふたりで力を合わせてトイレスッキリスリムラック

電動工具を使うとスピード完成!

木工にも電動工具を使うのも初めてのふたり
「ほんとに私たちにできるかな?」

今回、パコマDIY教室に参加した中野さんと藤川さんは、「こ近所同士のお友達。日頃からホームセンターをくまなく見て歩き、便利ものを探すのが楽しみ。特に中野さんは収納に関心があり、安い材料や便利グッズでスッキリ整理するのが得意です。でも、こんなふたりも木工でモノを作ったり、電動工具を使って制作したりするのは全くの初めて。私たちでもほんとにできるかな?」とちょっと不安そうでしたが……。

さあ、始めましょう。
組み立ての順序は……最初に説明を聞いて。



の電動工具に最初は緊張感がただよいりますが、アドバイザーの土井さんに使い方を教わって、ふたりで交互に使ってみると、アツという間に直线カットができるパワーカッターに、ふたりともビックリ! 「こんなに簡単に使えるとは思っていませんでした。ノコギリに較べたら何倍もラク



アツ、木のカットが一瞬できちゃった!
パワーカッターに初トライ。

で扱いも簡単なんですね。これはぜひ一台欲しいです」と一度でお気に入り。ふたりでやればアツという間に木材のカットが完了です。

電動のドライバーもビギナーのふたり。下穴あけとネジ締めが瞬間でできてしまうのに感激!

木材のカットが終わったら、あとは組み立てるだけ。棚板3段を側板に取り付け、背面板を付けて、最後に天板を取り付けるという順序で組み立てます。木ネジを締める位置には、予めドリルドライバーで下穴を開けておくと、ネジ締めが楽になります。板が割れる心配もありません。ドリルドライバーは、マイナヨイシシリーズの新製品で、スイッチ

チ・オフの状態で手締めもでき、最後の一締めが確実にできます。

木ネジを締めるのは、インパクトドライバー。こちらは、上からたき込むハンマー機能とネジ締めパワーを同時に発揮するスグレモノです。板に直角に当てしつかり握つて、慣れるまで最初はゆっくり締めていくのがコツ」とアドバイスを受け、1、2度練習したふた



ドリルドライバーで下穴あけもスイイ。板に直角に当ててね。



アドバイスホームセンター ダイキONE下関店
(左から) DIY担当スタッフ
土井さん、吉村さん、DIYアドバイザー・水木主任

パコマ読者スタッフ(左から)
中野清恵さん、藤川明子さん(下関市)

「スリムラック」の作り方

5 背板を木ネジ(25mm)で、インパクトドライバーを使い取り付ける。



6 最後に天板を取り付けると組み立ては完了。



7 サンドペーパーで木口や角、表面をなめらかに磨く。



* インテリアに合わせ、好きな色にペイントしても楽しいですね。

4 側板と棚板3枚を木ネジ40mmで取り付ける(インパクトドライバーのプラスビットを使用)。棚板は、中のモノが取り出しやすいように少し前下がりの角度をつけて取り付



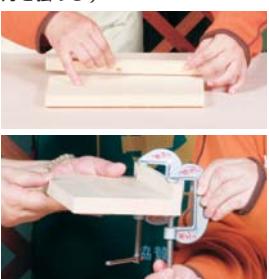
1 木材に図面どおりにスミ入れして、
パワーカッターでカットする。(ホ
ームセンターでカットしてもらえ
るところもあります)



ボンディングで接着した木をしつかり固定。この器具を使うのも初めて。



2 棚板3枚の前側に、棚板受けの木を木工ボンドで貼りつけ、C型クランプで固定する。(短時間で接着力を強める)



3 側板の木ネジを締める位置に、ドリルドライバーの下穴あけ用ビットで下穴をあける。



A photograph showing two women working on a wooden cabinet. The woman on the left, wearing a dark green jacket and a white apron with 'PAPIMA' written on it, is smiling and looking at the camera. The woman on the right, wearing an orange hoodie and glasses, is focused on using a power tool to work on the cabinet. They are in a workshop setting with a blue wall and a red and black patterned floor.

電動工具で組み立ては速い！ ふたりでやると2倍速い
さあ、もう仕上げ、サンドペーパーをかけたら終了です。

りはすぐに使い方になれていました。早いし、力は要らないし、機械と思えないほど手になじんで使いやすいですね。もっと早く知つていればよかつたと後悔します」と中野さんと、電動ドライバーの藤川さんも「これがあればもういろいろなものが作りたくなりますね」と便利さに驚いたり、やる気が湧いたり……。

や緊張がすこかり消え、笑顔が浮かびます。“この達成感を味わうとこれからハマりますね”と嬉しそうなふたり。手作りの収納家具で、家中スッキリの年末年始を迎えることができるでしょう。

